



夜の学校の外からの景色

10月にしたこと

10月は釉薬実験のプレゼンと展示、一週間の秋休みを挟んで2年生と一緒に新たな課題に取り組む導入の月だった。秋休みの北欧一人旅は様々なハプニングもあり刺激的で内容の濃いものであった。

- 10/1~9 釉薬実験のプレゼン、展示
- 10/10~20 秋休み Autumn Break
- 10/21~30 空間と装飾を題材とした講義

英語の空間に少しずつ慣れてきて、たとえ文法が間違っていると発言が以前よりもできるようになってきた。放課後に自主制作でろくろをしたり花瓶を手捻りで作っていると他の生徒から作品に興味を持ってもらい話すきっかけになることが多くとても救いだった。気分の浮き沈みがありつつも、周りの仲間や島の自然に癒されながら生活を送っている。
秋休みの旅にはリュック一つで出かけた。



秋を拾う



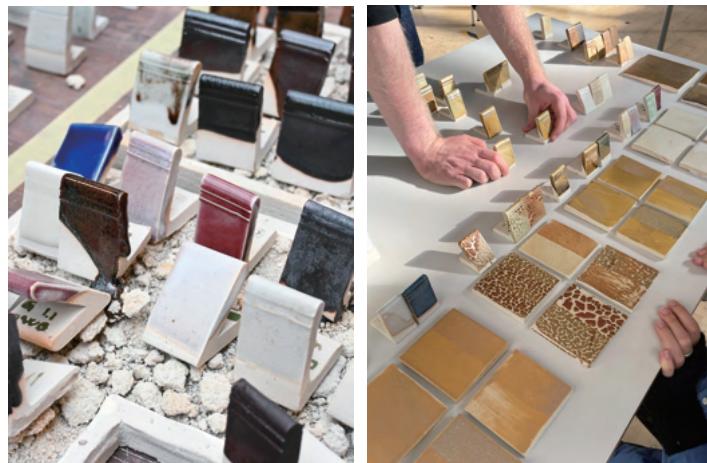
自分の作業机

大学での活動

◎釉薬実験のプレゼン、展示

9月から行っていた釉薬実験の結果をまとめてグループでプレゼンをし、フィードバックをもらう。最後に展示をして皆と結果を共有する。

グループプレゼンの英語の資料作りなどは他のメンバーに頼り切りだったため、何か自分ができることはないかと探し、焼き上がった釉薬のテストピースの写真を撮り、編集をするなどの編集作業に徹した。このグループワークでは、自分が言語の壁で話し合いなどあまり力になれない分、どこで貢献できるか考えることが多かった。

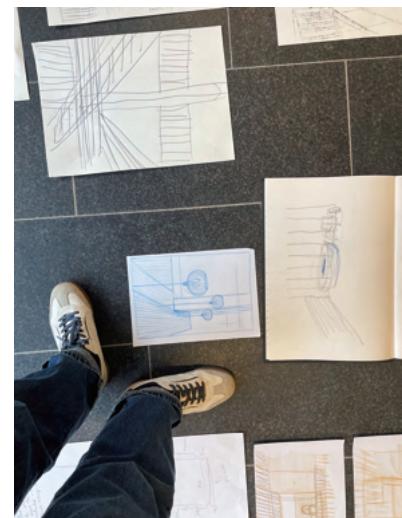


◎空間と装飾をテーマとした講義

「Scale, Space, and Body」

- ・ドローイング演習
Campus Bornholm にて
- ・「空間と装飾」の講義
- ・建築模型を作るグループワーク
- ・アイディアを発展させる
ドローイングトレーニング
- ・自分が惹かれるものを分析して
最終的にプレゼンをする etc..

大きな紙をたくさん使って短時間でドローイングをするという講義は初めての体験で、様々な手法を教えてもらい楽しく描くことができた。他の生徒のドローイングは皆さまざまな捉え方をしていて、床に並べてどこに着目したのかを話し合う講義はとても興味深く、お互いの着眼点を知るきっかけにもなった。



お寿司をつくる



学校の友人と一緒にお寿司を作る

学校で友達になったフィンランドの子と一緒にお寿司を作った。日本といえばお寿司だが私自身握ったことがなく、鍋でご飯をたいてお互い手探りでなんだかんだ5時間くらいかけて様々なお寿司を作った。こちらではベジタリアンの人が多く、一緒に食事をするときは肉などを使用しない料理を作ることが多い。別の日には、日本食に興味を持ってくれる子と一緒にお味噌汁や厚焼き卵、きんぴらを作るなど和食を作る機会もあり、日本のことに興味を持ってもらえることがこんなに嬉しいことで、話すきっかけになるのかと嬉しかった。

秋休みの一人旅



*ノルウェー オスロ
コペンハーゲンからオスロまでの夜行バスを予約するも
乗り場を間違え一本逃すという Bad Start。
しかしオスロの紅葉は素晴らしいお金をかけずに一日中
歩き回り街と紅葉を堪能する。



*ノルウェー オスロ オペラハウスからの夕焼け
オペラハウスからの景色があまりにも綺麗で、
誰かと一緒に眺めたい衝動にかられる。
カモメの数がものすごく、景色は美しいがフンもたくさん。



*オスロからベルゲンへ
朝4:00に起きてホステルを出発し、6:25発のベルゲン
鉄道に乗る。丸一日かけたフィヨルドツアーのチケット
を数日前に思い切って取り、今回の旅の一大イベント
だったにもかかわらず鉄道のシステムトラブルで大幅
遅延のため予定通り達成できず。。
列車からの景色は息を呑む美しさだった。



*ベルゲンのフェリーから
昨日乗り損ねたフェリーに気を取り直して予約をし、
曇り空ではあったがフィヨルドの壮大な景色を
席を隣り合わせたドイツ人のご家族と楽しむ。
一人旅でも随所で会話をする機会があり寂しさは
感じなかった。



*スウェーデン ストックホルム
飛行機でスウェーデンの国際空港に着き、そこから
中央駅までのバスを乗り間違え予定より大幅に遅れて
深夜23時に到着する。ホステルはガムラスタンという
美しい旧市街の中に位置する。



*スウェーデン ストックホルム市庁舎
こちらも紅葉が美しく、秋のこの季節に北欧の旅が
てきて本当に良かったと感じた。
夜は奮発してミートボールが美味しいと言われる
レストランに入り、1日を締めくくる。